『アルプラクラス』『アリッツ』 半外雨戸付サッシ<連窓レール> 施工説明書

説明書番号	
MN-1547	
表	改-1

■本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
お願い	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されますので、「必ず行なっていただく事」を示しています。

部品セット 内容明細

取付ネジ

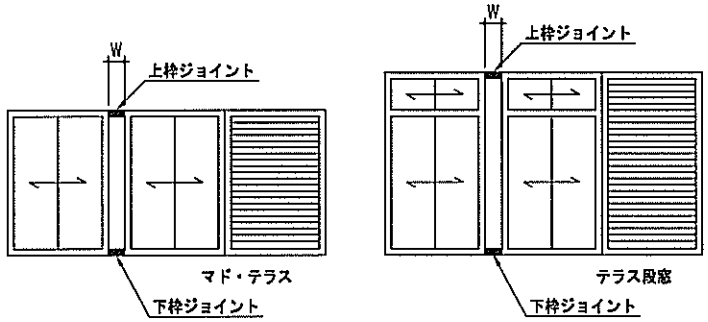
レール取付用釘	平頭 2.1 x 32 スクリュー	x5(7)
上枠・無目レール取付ネジ	S4 x 8 トラス	x4(4)
下枠ジョイント取付ネジ	M4 x 20 特平	x5(5)

※( )内の数字は段窓明り取りの場合を示す。

裏板 x4(4)

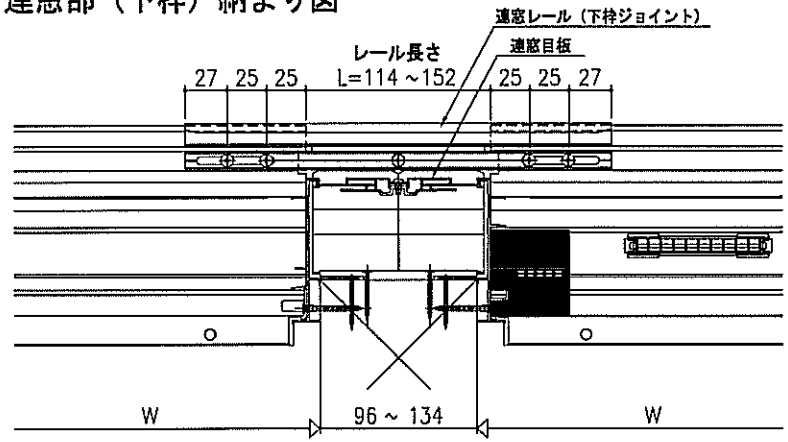
コーキングチューブ x1(1)

■連窓レール部材構成<単窓・段窓雨戸通しの場合>



お願い 上枠・下枠の雨戸レール部と連窓レールが必ず一直線になるようW寸法を上下で一定にしてください。

■連窓部（下枠）納まり図



■連窓レール取付方法<単窓・段窓雨戸通しの場合>

はコーキング箇所

1 上枠部取付方法

① 上枠ジョイントを上方向からサッシ上枠にかぶせます。

② 裏板を上方向から当てがい、サッシ枠雨戸レール内側より上方向に向かって S4x8トラスネジ で固定します。
（仮止めの状態で左右のバランスを取ってください。）

③ 上枠ジョイントを 平頭2.1x32 スクリュー釘 で躯体に固定します。

④ サッシ上枠と上枠ジョイントの重なる部分及び隙間にコーキングをしてください。

2 下枠部取付方法

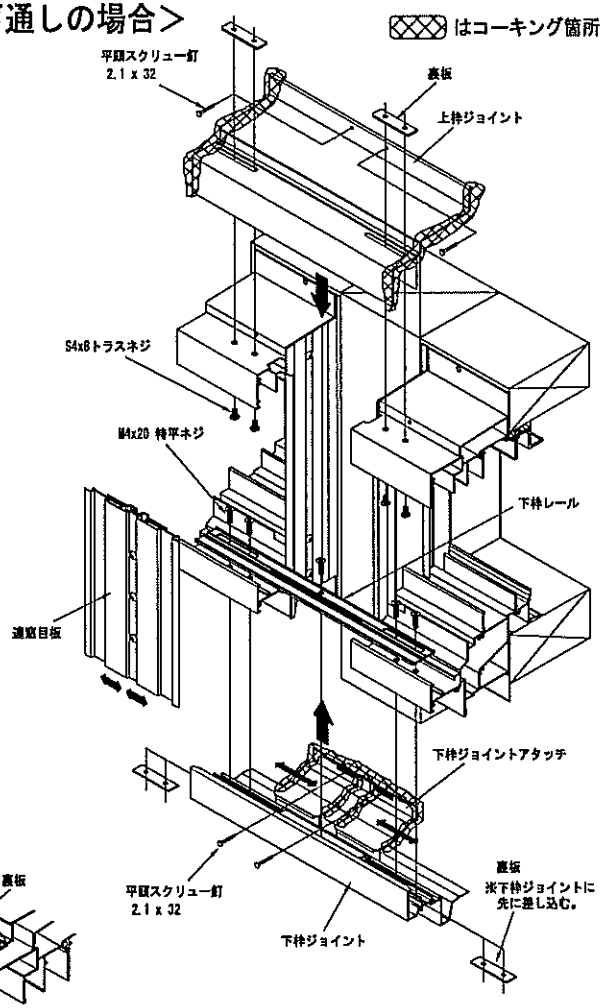
① 下枠ジョイントに裏板を差し込みます。

② 下枠ジョイントを下方向からサッシ下枠にかぶせます。
（下枠ジョイントアタッチはスライドしますのであらかじめ縮めておきます。）

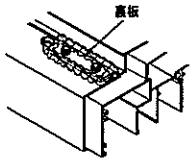
③ 下枠レール、下枠、下枠ジョイントの順に M4x20 特平ネジ を通し固定します。
（仮止めの状態で左右のバランスを取ってください。）

④ 縮めておいた下枠ジョイントアタッチを縦枠の隙間に合わせて広げ 平頭2.1x32 スクリュー釘 で躯体に固定します。

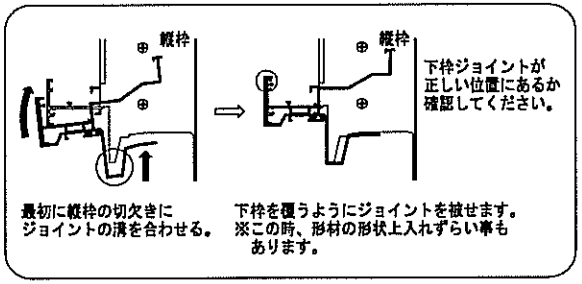
⑤ 下枠と下枠ジョイントアタッチの重なる部分及び縦枠との隙間にコーキングをしてください。



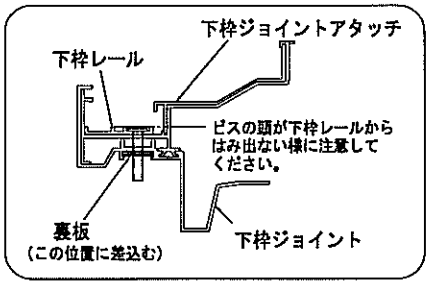
お願い 雨漏りの防止等、雨仕舞を良くする為、必ず指定の箇所にコーキングをしてください。
（念の為、裏板やネジまわりにもコーキングをしてください。）



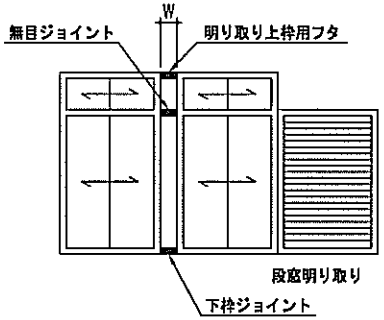
※下枠ジョイント取付方法



※下枠ジョイント断面図

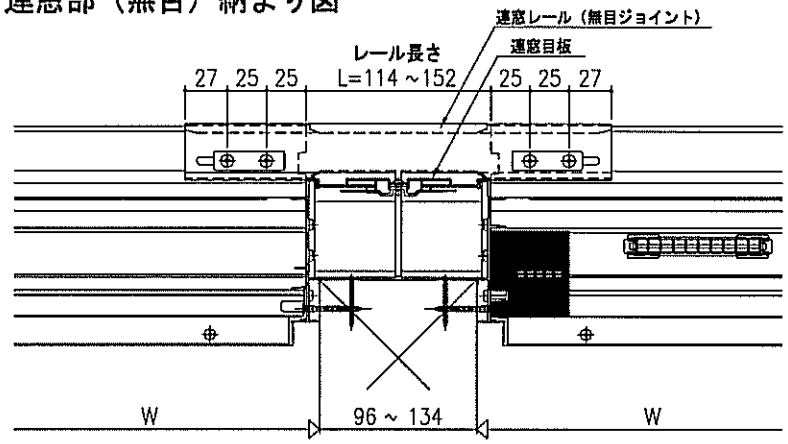


■連窓レール部材構成<段窓明り取りの場合>



お願い 無目・下枠の雨戸レール部と連窓レールが必ず一直線になるようW寸法を上下で一定にしてください。

■連窓部（無目）納まり図



■連窓レール取付方法<段窓明り取りの場合>

はコーキング箇所

1 上枠部取付方法

① 明り取り上枠用フタを上方向からサッシ上枠にかぶせます。

② 明り取り上枠用フタを 平頭2.1x32 スクリュー釘 で躯体に固定します。
（固定の際に左右のバランスを取ってください。）

③ サッシ上枠と明り取り上枠用フタの重なる部分及び隙間にコーキングをしてください。

2 無目部取付方法

① 無目ジョイントを正面から無目にかぶせます。

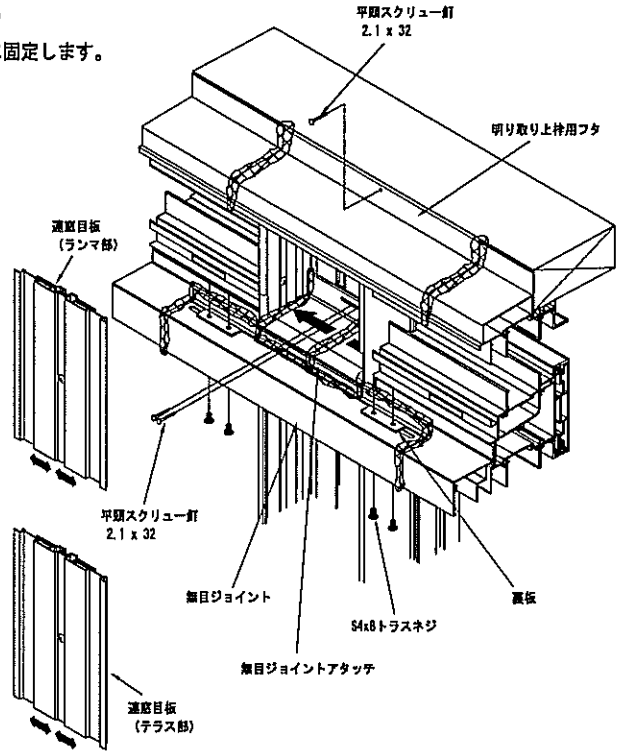
② 裏板を上方向から当てがい、無目枠雨戸レール内側より上方向に向かって S4x8トラスネジ で固定します。
（仮止めの状態で左右のバランスを取ってください。）

③ 縮めておいた無目ジョイントアタッチを縦枠の隙間に合わせて広げ 平頭2.1x32 スクリュー釘 で躯体に固定します。

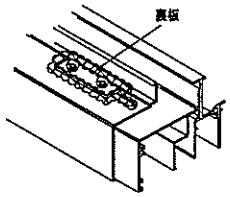
④ 無目と無目ジョイントアタッチの重なる部分及び縦枠との隙間にコーキングをしてください。

3 下枠部取付方法

下枠部の取付は<単窓及び段窓雨戸通しの場合>と同様です。
裏面をご覧ください。



お願い 雨漏りの防止等、雨仕舞を良くする為、必ず指定の箇所にコーキングをしてください。
（念の為、裏板やネジまわりにもコーキングをしてください。）



タイプ	単窓・段窓 雨戸通し	段窓 明り取り
製品記号	●8AL1	●8AL22
間　別	フリー	
レール長さW	114 ～ 152	
サッシ間隔	96 ～ 134	